

こうとう民報

2014年 9月号 119

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 江東区民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-minpo.jp/

原発の再稼働絶対許さず



JR亀戸駅北口で脱原発を呼びかける「さよなら原発・江東」のみなさん

9月14日(日)亀戸駅北口では、30名を超える「さよなら原発・江東」のみなさんがアピールと宣伝に取り組みました。

昨年大飯原発の稼働中止ですべての原発が停止して1年を迎えた一方で、鹿児島県・川内原発審査では規制委員会審査合格にするなど再稼働に向けた動きが強まるなかで、全国各地で「再稼働許さず」の声と運動が広がっています。

持ち寄り、「火山の危険性を抱える川内原発の再稼働は反対」「原発再稼働反対・大集会に参加しよう」と次々に訴えました。

「放射線を浴びた」X年後」上映会

新婦人本部・東京原水協共催



9月18日、新婦人東京都本部と東京原水協共催でドキュメンタリー映画『放射線を浴びたX年後』上映会が文化センターで開かれました。

実験により、第五福竜丸をはじめ日本の漁船1千隻以上が被曝した事件を、ローカルテレビ局が8年に及び取材を重ね明らかにした事実を映画化したものです。

真相は隠されたまま政府が、アメリカとの完全解決を200万ドルの賠償金を受け取る増しし、基金総額は886億円

平成26年度区議会第3回定例会が9月25日から始まり、共産党区議団は安倍政権のもとですすめられる競争する国づくりや地域経済破壊の消費税増税、社会保障改悪などに対して、江東区として区民生活を守る立場でものを言うように求めるとともに、区の施策がその防波堤としての役割を果たすよう奮闘します。

本会議質問は、添合良夫議員が 集团的自衛権行使と区

の平和都市宣言、消費税増税と中小業者支援、自治体の役割を投げ出す区の「行革」問題、子ども子育て支援新制度の問題の4項目。赤羽目

平成25年度決算は76億円の黒字

区議会を暮らし守る防波堤に

区民生活への影響を把握して、深刻な保育園や介護施設、住宅の不足などにしっかりと取り組むことを求め、論戦を展開していきます。

9月7日、区民要求実現江東大運動実行委員会は、7回目になる「憲法9条を守り生かす署名」団地行動を、辰巳団地と潮見1丁目都営住宅でおこないました。

この行動には区内の民主団体、労働組合など11団体52名が参加し、372筆の署名が寄せられました。

また、一緒に取り組まれた「アスベスト被害の根絶と全面救済を求める署名」も350筆寄せられました。

脳

実りの秋なのに、野菜の高騰が巷の話題に。アベノミクスによる円安は、株高とともに輸入食品などの値上げで、消費税増税に加えて消費を冷やませています。

野梨の秋なのに、野菜の高騰が巷の話題に。アベノミクスによる円安は、株高とともに輸入食品などの値上げで、消費税増税に加えて消費を冷やませています。第2次安倍改造内閣は、「1国の政治」の実行内閣として最凶の陣営。地方創生相や女性活躍相などの新ポストで扮装しても、その正体は「日本会議連」所屬です。日本会議は、国家神道の中核である靖国神社をはじめ伊勢神宮、明治神宮、熱田神宮などの宮司や崇敬者が顧問、役員を占め、かつての侵略戦争を正当化し、専制的天皇制の復活をめざす右翼団体です。それを支援する議連には、自民・民主・維新・みんな、次世代などから231人が加盟しています。この内閣は発足早々、沖縄いっせいで地方選で辺野古の米軍基地建設に反対する民意によって、その出鼻を挫かれました。日本共産党は名護市でトップ当選、東村で初議席など3議席増の大躍進です。29日から予定される臨時国会では、集团的自衛権行使のための自衛隊法改悪、消費税10%、原発再稼働、TPP等々、国民の命運を賭けた政治決戦が開始されます。この決戦に備えて、安倍内閣の退陣を迫るような壮大な民意の結集こそが切実な課題となっています。

「洲崎弁天町」

洲崎パラダイス



概説
江東の歴史
(37)

江戸時代には、今の洲崎神社(木場6丁目)のところに洲崎弁天社がありました。汐干狩に適した景勝の地を、東京府は1886(明治19)年、石川島監獄の囚人たちを使って海面20万平方メートルを埋め立て、翌年完成すると深川区に編入、洲崎弁天町と名づけました。そこに帝大や一高近くの本郷根津遊廓を、学生の風紀が乱れるとして移転させるためでした。

廓内には、東西に一筋、南北に二筋の道路に沿って建物がつくれ、遊女が逃げられないように出入口は洲崎橋だけで、四方は水路と海に囲まれていました。

1888(明治21)年9月17日、張見世式の妓楼、茶屋など150軒程の洲崎遊廓は、花火を打ち上げて開業式をおこないました。客は木場の川並、船頭、荷揚仲仕、漁師、工員などが主でした。深川警察の分署や憲兵屯所がおかれ、1921(大正10)年には、業者277軒、従業員2121人といわれています。

遊廓はたびたび火災と水害にあっています。大正にかけて火災は6回、1912(明治45)年には多くの死傷者をだし、1923(大正12)年は関東大震災です。津波は、1900(明治33)年から3回おそってきました。従業員2121人の死者の供養碑は東陽1丁目の公園、合葬墓は平野町の浄心寺にあります。

太平洋戦争中は遊廓の女も軍の慰安婦となって戦場に送られ、1943(昭和18)年には軍の命令で遊廓は廃業、石川島造船所など軍事工場の工員宿舎になりますが、それも3月10日の東京大空襲で焼けました。

戦後は洲崎パラダイスとして復活し、カフェー130軒、従業員800人といわれましたが、1958(昭和33)年の売春禁止法によって、その歴史をとじることになりました。

今は洲崎の名は残っていませんが、東陽1丁目の永代通り南、サイクリングコースのある公園が、かつての遊廓と市街地をわけていた水路の跡で、「洲崎橋跡」の碑がおかれています。

行動の夏! 核兵器廃絶を求めて署名・宣伝行動! & ビデオ学習会「食の安全」

新日本婦人の会 江東支部



門前仲町駅前での宣伝行動

核兵器廃絶に向けて 宣伝・署名行動

8月30日、門前仲町駅前での新日本婦人の会・江東支部は、核兵器廃絶を求めるとして署名・署名活動を行いました。

2010年5月の核不拡散条約(NPT)再検討会議では、核保有国を含む189の国々が「核兵器のない世界」を達成することを決めました。

宣伝では、核兵器の廃絶を求め、世界中で広がっていることを紹介しながら「多くの国で市民が行動し、政府が実現を支持しています。ヒロシマ・ナガサキを繰り返さないもつとも確かな保証は、核兵器を全面的に禁止し廃絶することです」と署名への協力を訴えました。

「食の安全」ビデオ学習会

9月5・12日、新日本婦人の会・江東支部は「食の安心・安全」について考えるアメリカのドキュメンタリー映画「フード・インク」のビデオ上映学習会をひらき、のべ



講演する市田真理さん

30人が視聴しました。広大な農地で育まれるアメリカ流の農業スタイルは、よりに安く効率よく作物を収穫すること。しかしそれがもたらしたものは、一部の巨大企業が市場を牛耳るいびつな業界構造や遺伝子組み換え食品です。

百年学習 青年よ 平和を語ろう!

8月30日、日本共産党青年後援会・民青同盟江東地域協議会の共催で第五福竜丸の市田真理学芸員を講師に「青年よ平和を語ろう!」が開かれました。



に2千万人分を集める大きな運動となりました。市田さんは、1967年に東京湾岸の夢の島に放置されていた第五福竜丸を、広島から「原爆ドームを守った私たちの力でこの船を守ろう」との呼びかけに、平和運動の活動家などが第五福竜丸の保存運動に取り組み、10年越しで施設建設を行った歴史を語りました。

- 10月2日(木) 19時、さよなら原発江東三二報告集、川内原発、現地からの報告、希望のまち東京東部事務所(東陽3丁目バス停前)
- 10月9日(木) 13時15分、江東区職労第63回定期大会、ティアラこうとう・大会議室
- 10月18日(土) 13時半、亀戸事件フィードバック、亀戸梅屋敷集合

害と人々の苦しみが横たわっています。第五福竜丸を通じて、その歴史に1人でも多くの人々が向き合うことを願っています」と話しました。

9/7 亀戸事件91周年追悼式 赤門寺浄心寺

1923年9月1日に発生した関東大震災で、朝鮮人が暴動をおこしている。「社会主義者が井戸に毒を入れた」など政府や軍がデマを流した戒厳令下、救援活動を行っていた南葛労働組合活動家や、罪のない朝鮮人、中国人6千人以上が虐殺された事件から91年。追悼式に参列したあぜ上三和子都議は「一部の政治家の歴史の歪曲やヘイトスピーチが横行する現状は看過できません。私たちは同じ歴史を繰り返さないためにも、反戦平和のたたかいをさらに広げていきます」と決意を語りました。